

戦略的イノベーション創出推進プログラム 成果報告会

平成 27 年 **1** 月 **30** 日(金) 13:00-17:00

東京ビッグサイト 会議棟 703

「有機材料を基礎とした 新規エレクトロニクス技術の開発」 成果報告会

■ 開催趣旨

S-イノベ(戦略的イノベーション創出推進プログラム)は、JST 戦略的創造研究推進事業等の成果から研究開発テーマ(以下「テーマ」)を設定し、そのテーマのもとで公募選定された産学連携による複数研究開発チームが相互に連携して長期一貫(最大10年度)した研究開発を進め、新産業創出の礎となる技術の確立を目指すものです。研究開発の推進に当たっては、チーム間で情報共有を行いつつコンソーシアムによる相乗効果が最大限発揮されるよう事業運営を行います。

有機材料をベースとしたエレクトロニクスは、「軽く、薄く、曲げられる」といった特徴を有し、精力的に研究開発が行われています。

S-イノベ「有機材料を基礎とした新規エレクトロニクス技術の開発」テーマはそのような状況下、平成22年1月より下記4課題で開始し、ほぼ5年が経過しました。そこで、中間報告の意味で、下記4つの研究開発課題について、成果発表会を開催いたします。

- ・新しい高性能ポリマー半導体材料と印刷プロセスによる AM-TFT を基盤とするフレキシブルディスプレイの開発
- ・フレキシブル浮遊電極をコア技術とする新太陽電池分野の創成
- ・印刷で製造するフレキシブル有機 EL 照明の開発
- ・塗布型長寿命有機太陽電池の創出と実用化に向けた基盤技術開発

■ プログラム オフィサー

谷口 彬雄 (信州大学 名誉教授／特任教授)

■ 発表者 ※講演順、敬称略

瀧宮 和男(理化学研究所)

小熊 潤(住友化学株式会社)

城戸 淳二(山形大学)

前田 博己(大日本印刷株式会社)

早瀬 修二(九州工業大学)

山口 能弘(新日鉄住金化学株式会社)

中村 栄一(東京大学)

山岡 弘明(三菱化学株式会社)

参加申込は下記の E-mail アドレスへ

イベント名、氏名、所属、連絡先(E-mail および TEL)を明記の上、連絡願います。

■ 主催 独立行政法人 科学技術振興機構

■ 定員 80名程度

■ 参加費 無料

■ お問い合わせ

独立行政法人 科学技術振興機構 産学連携展開部 米原、千野

TEL:03-3238-7682 E-mail: s-innova@jst.go.jp

■ プログラム

13:00～13:10 開会挨拶 谷口プログラムオフィサー

13:10～16:50 各課題の成果報告

13:10～13:40 新規半導体ポリマーの開発と高性能トランジスタへの展開

【発表者】 理化学研究所 創発物性科学研究センターグループディレクター 瀧宮 和男

13:40～14:00 高分子半導体を用いた2D、3Dトランジスタ・アレイの開発

【発表者】 住友化学株式会社 筑波開発研究所 主席研究員 小熊 潤

14:00～14:30 塗布型高性能有機 EL 素子の開発

【発表者】 山形大学有機エレクトロニクス研究センター 卓越研究教授 城戸 淳二

14:30～14:50 塗布型有機 EL 素子の開発

【発表者】 大日本印刷株式会社 研究開発センター印刷エレクトロニクス研究所
第1研究室室長 前田 博巳

14:50～15:10 休憩

15:10～15:40 円筒形色素増感太陽電池の作製と

その利点、および期待できる応用展開

【発表者】 九州工業大学大学院 生命体工学研究科 教授 早瀬 修二

15:40～16:00 浮遊電極色素増感太陽電池の研究開発

【発表者】 新日鉄住金化学株式会社 基盤技術センター 主幹研究員 山口 能弘

16:00～16:30 有機薄膜太陽電池の開発とサイエンス基盤

【発表者】 東京大学大学院 理学系研究科 教授 中村 栄一

16:30～16:50 有機薄膜太陽電池の実用化に向けて

【発表者】 三菱化学株式会社 理事 情報電子本部 OPV 事業推進室長 山岡 弘明

16:50～17:00 閉会挨拶 谷口プログラムオフィサー

17:00 終了